

オリンピックで魅せた笑顔絶やさぬ堂々の演技！！

8月20日（金）中央公民館にて、東京オリンピック新体操女子団体に出場し8位入賞を果たした安八町出身の鈴木歩佳選手を招き、“東京2020オリンピック競技大会新体操女子団体鈴木歩佳選手出場報告会並びにスポーツ功労賞贈呈式”が行われました。

幼少期から現在までのスライドショーが上映された後、堀町長が「小さい頃から成長を見守ってきた歩佳選手がチームの中心となって活躍している姿に胸がいっぱいになりました」と話され、スポーツ功労賞を贈呈しました。鈴木選手は「悔しい結果になってしまいましたが、あの舞台に笑顔でたつことができたのはみなさんの応援のおかげです。3年後のパリオリンピックに挑戦したいです」と話してくれました。その後、NPO総合体操クラブのメンバーからのインタビューや登龍中学校の代表生徒からエールが送られました。

みなさんの心温まる応援に感謝
でいっぱいです。
ありがとうございました。



▲ハートピア安八地面に2歳当時の足型を発見



▲スポーツ功労賞贈呈



▲鈴木選手とエールを送った代表生徒達



鈴木選手へインタビュー

- Q. 演技前、必ず大きく深呼吸して手に息を吹きかけていますが理由はありますか。
A. 試合前は緊張するので深呼吸して落ち着かせています。
手に息をふきかけているのは手汗でボールがすべらないからです。
- Q. 演技前にメンバーとどんな声かけをしていますか。
A. 「今までたくさんやってきたからできるよ」と前向きな言葉をかけあっています。
- Q. 演技中どのようなことを考えていますか。
A. 頭の中をからっぽにして余裕をもって試合に臨むようにしています。

